

## 「日経ヴェリタスビューアー」の提供開始

株式会社日本経済新聞社（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:岡田直敏）は12月1日から、投資金融情報誌「日経ヴェリタス」のデジタルサービス「日経ヴェリタスビューアー」の提供を始めます。「日本経済新聞 電子版」上の紙面ビューアーや、スマートフォン・タブレット向けの紙面ビューアーアプリで閲覧できます。

日経ヴェリタスビューアーは、日本経済新聞朝夕刊や日経産業新聞、日経 MJ の紙面ビューアーと同様、過去 30 日間分の紙面を閲覧できます。登録したキーワードを含む記事をお知らせするハイライト表示機能も備えています。この機能を使い、予め自分の興味のある用語や企業名を登録しておけば、自動的に記事を集められ、効率的に投資情報を得られます。記事を紙面イメージのまま保存することもでき、自分だけのスクラップブックを作成できます。保存した記事は印刷も可能です。

料金は月額 2200 円（税込み）。日本経済新聞、日経電子版を日経 ID で決済している購読者には、月額 1000 円（同）の割引料金で提供します。



販売開始にあわせて、ヴェリタスビューアーの購読キャンペーンを始めます。12月1日から19日までのキャンペーン期間中に申し込むと、2019年1月末まで無料で購読できます。日経ヴェリタス（紙版）の宅配定期購読者には、紙面イメージの閲覧機能「ビューアーサービス」を無償提供します（ビューアーサービスには記事の保存機能などは付いていません）。

日経ヴェリタスビューアーの発売に合わせ、12月2日号では拡張現実（AR）の技術を活用したアプリを使って、記事の解説を行います。紙面でも、ビューアー上の画面でも対応しています。閲覧には専用アプリ「日経AR」のダウンロードが必要です。iOSは「App Store」、Androidは「Google Play」からアプリ「日経AR」をダウンロードしてください。

なお、日経ヴェリタスビューアーのサービス開始により、電子書籍サイト「日経ストア」でのヴェリタスデジタル紙面の提供は11月25日号をもって終了しました。

---

#### **日本経済新聞社について**

1876年以来、約140年にわたってビジネスパーソンに価値ある情報を伝えています。主力媒体『日本経済新聞』の発行部数は約242万部で、国内61カ所の取材拠点で約1500人の記者が取材・執筆。2010年3月に創刊した『日本経済新聞 電子版』の有料会員数は約60万人、有料・無料登録を合わせた会員数は約400万人を上回っています。

#### **本件に対する問い合わせ**

日本経済新聞社 広報室 TEL:(03)3270-0251 (代表)